

第8回 市場公募地方債発行団体
合同IR説明会 説明資料

川崎市の財政状況

平成21年10月29日





本日のご説明内容

1 川崎市のポテンシャル

2 財政の現状分析

3 行財政改革の取組

4 川崎市債の管理



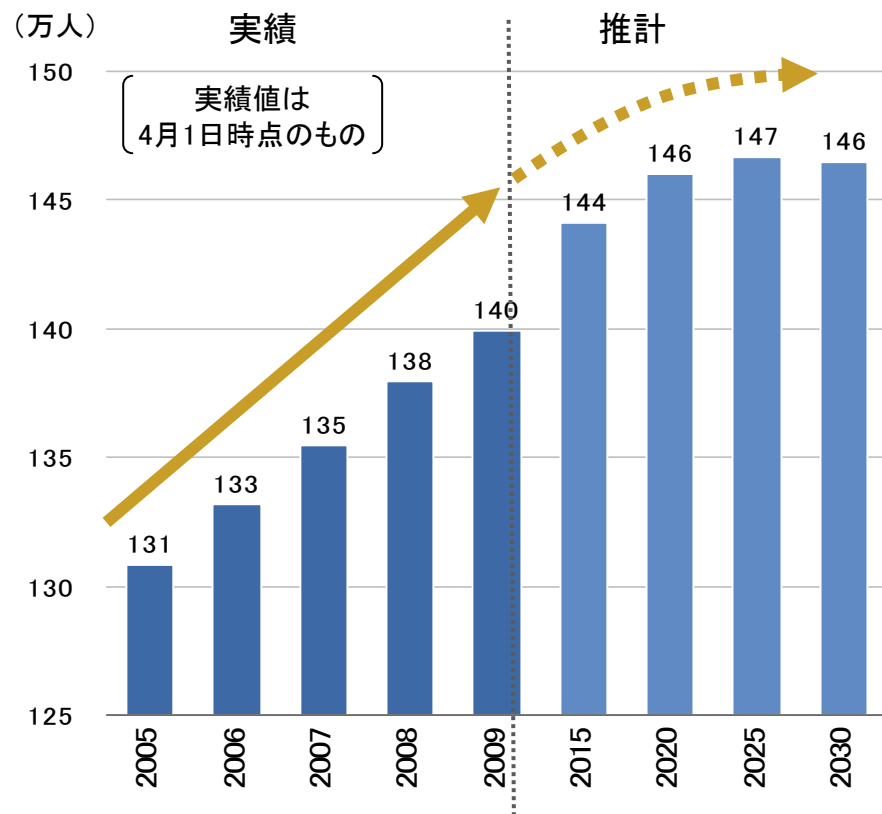
1 川崎市のポテンシャル

- (1) 川崎市のポテンシャル
- (2) 元気都市かわさき
- (3) 川崎市に立地する世界的企業と研究開発機関
- (4) 都市拠点整備
- (5) 広域交通体系の整備



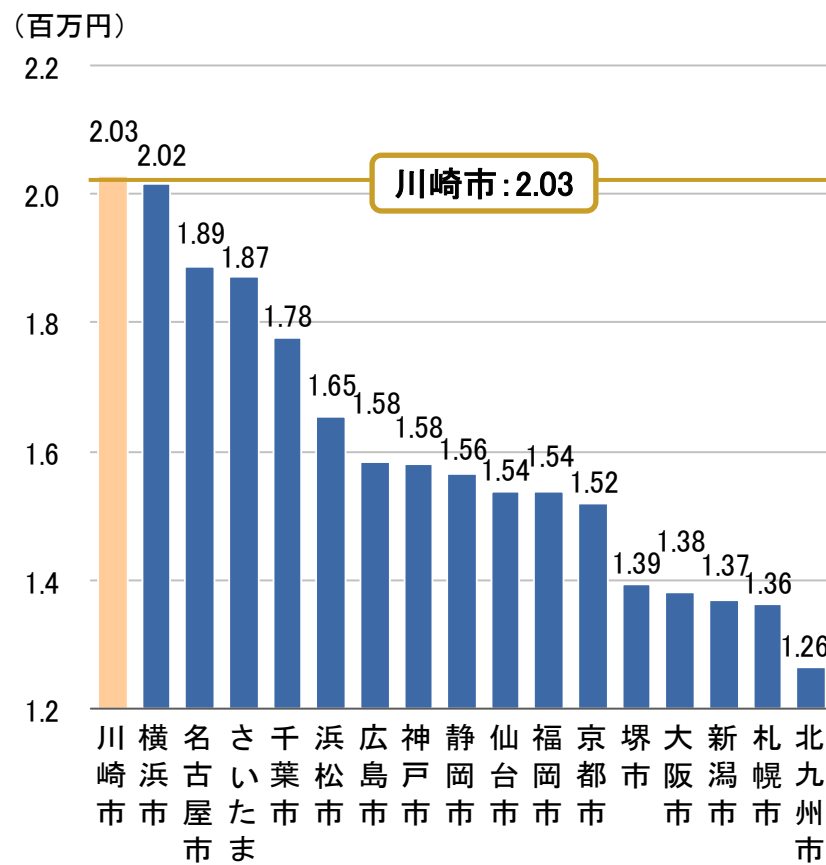
川崎市のポテンシャル

人口の増加状況と将来推計 (2005年～2030年)



出典:川崎市将来推計人口調査

人口1人あたり課税対象所得額 (2009年度)

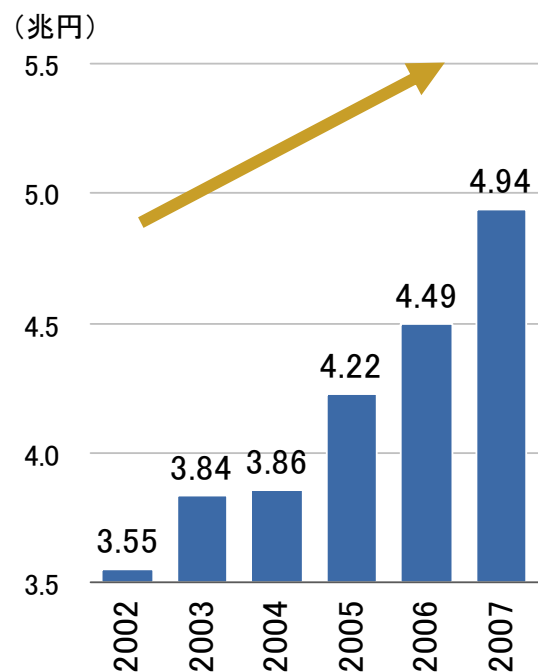


出典:2009年版個人所得指標



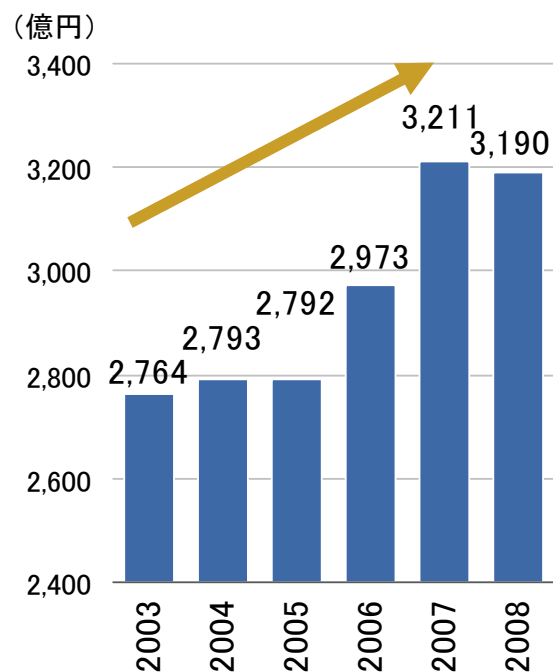
元気都市かわさき

川崎市内製造品 出荷額の推移



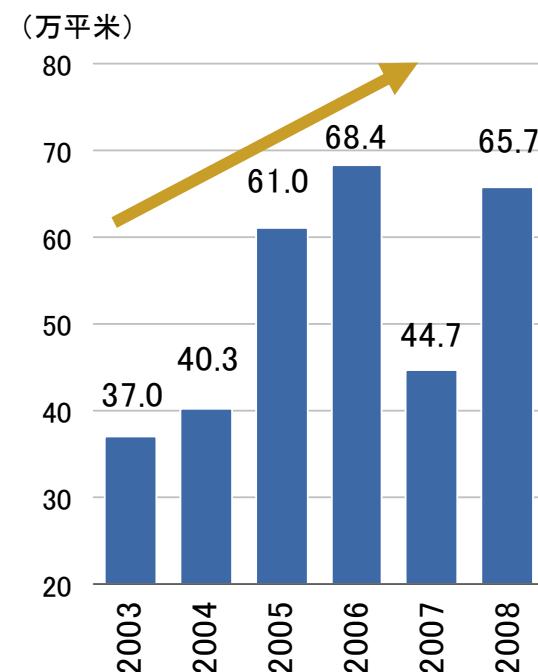
出典:工業統計調査(神奈川県)

川崎市内大型小売店 商品販売額



出典:大型小売店統計調査(神奈川県)

川崎市内非居住用 建築着工床面積



出典:建築統計年報(国土交通省)

川崎の強みを生かした取り組みを世界に発信

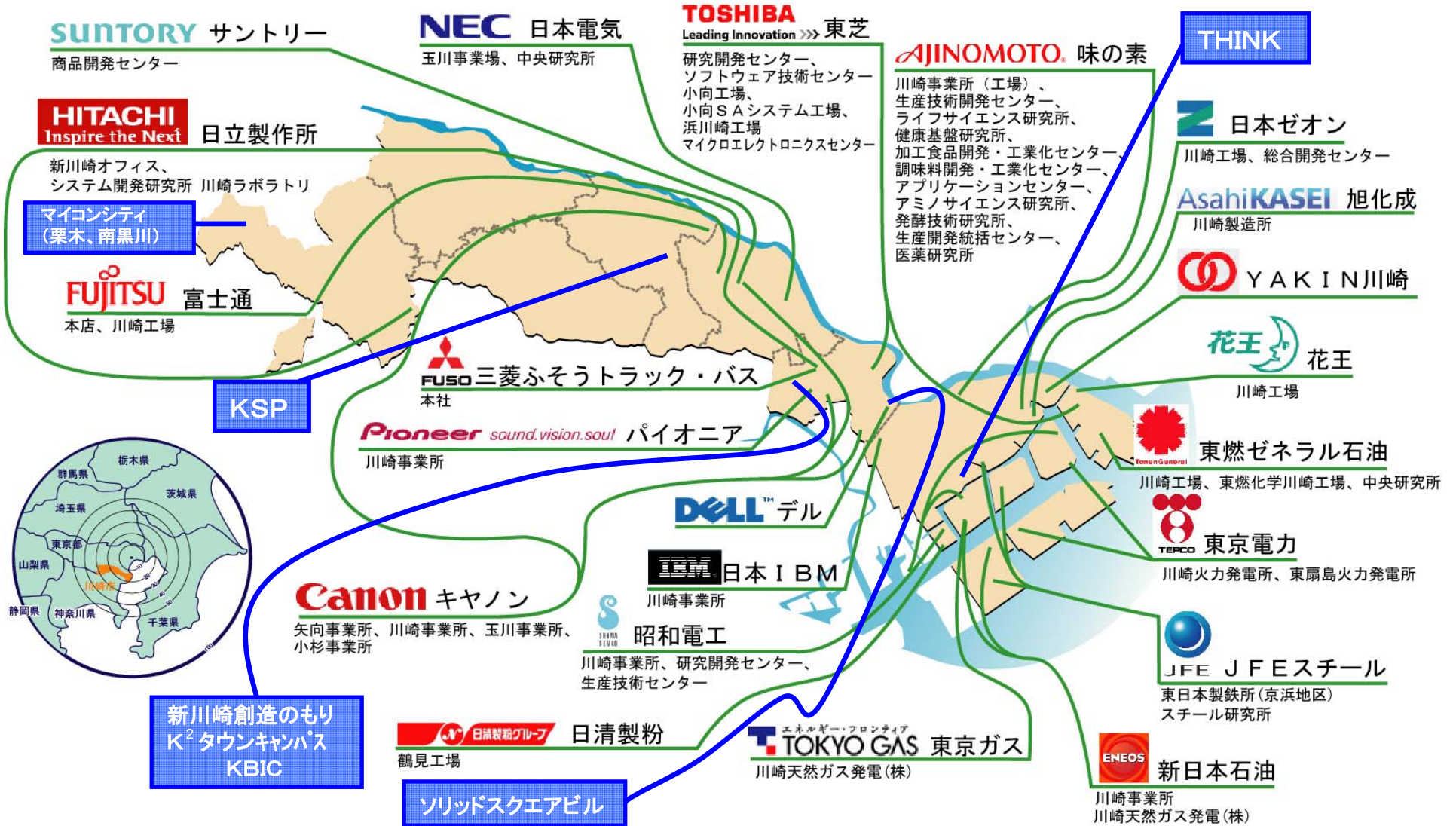
- カーボンチャレンジ川崎エコ戦略
- UNEPとの連携、NEDOとの連携
- アジア企業家村構想

文化・スポーツでの明るい話題

- 音楽のまちの推進
- 北京オリンピック陸上代表選考会
- スーパー陸上2009開催



川崎市に立地する世界的企業と研究開発機関





都市拠点整備

地域特性・ニーズに合わせた 拠点ごとの整備方針

- 武蔵小杉駅周辺
平成22年3月 JR横須賀線 武蔵小杉新駅開業予定
南武線・東急東横線も含め利便性向上



多摩川から武蔵小杉地区を望む

- 臨海部再生
羽田空港国際化を視野に入れた開発プロジェクトの推進・臨海部という地域特性を活かした戦略的な土地利用



羽田空港

神奈川口

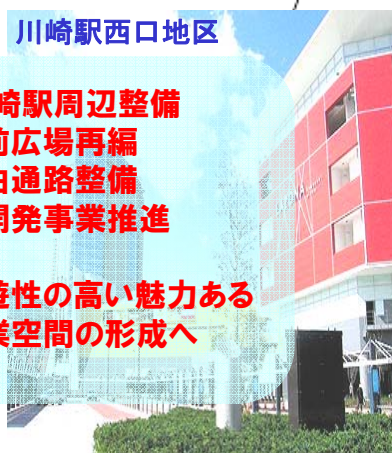


- 新百合ヶ丘駅周辺整備
土地区画整理
バリアフリー化
交通環境向上
↓
暮らしやすいまちの形成へ



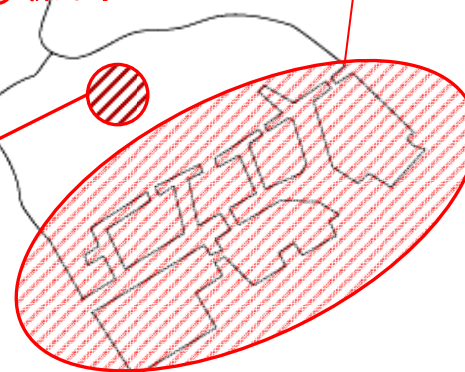
新百合ヶ丘駅周辺

- 川崎駅周辺整備
駅前広場再編
自由通路整備
再開発事業推進
↓
回遊性の高い魅力ある
商業空間の形成へ



川崎駅西口地区

新川崎





広域交通体系の整備

JR横須賀線武蔵小杉新駅の整備と川崎縦貫高速鉄道線整備事業計画の取組





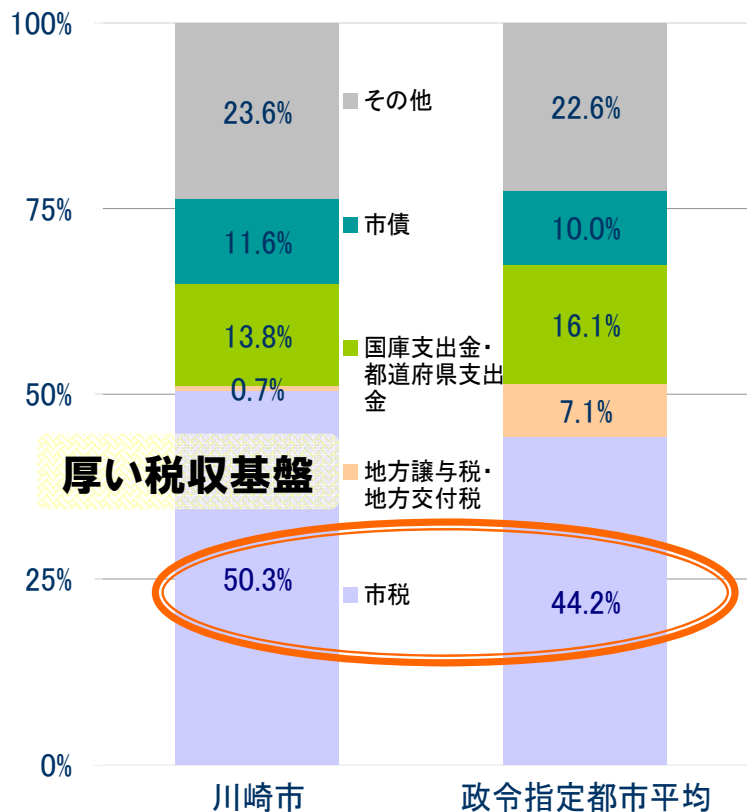
2 財政の現状分析

- (1) 他政令指定都市との財政状況比較
- (2) 税収構造の分析
- (3) 歳出構造の分析(普通会計)
- (4) 地方財政健全化法4指標、プライマリーバランス
- (5) 公営企業会計の状況
- (6) 川崎市の連結バランスシート(平成19年度末時点)



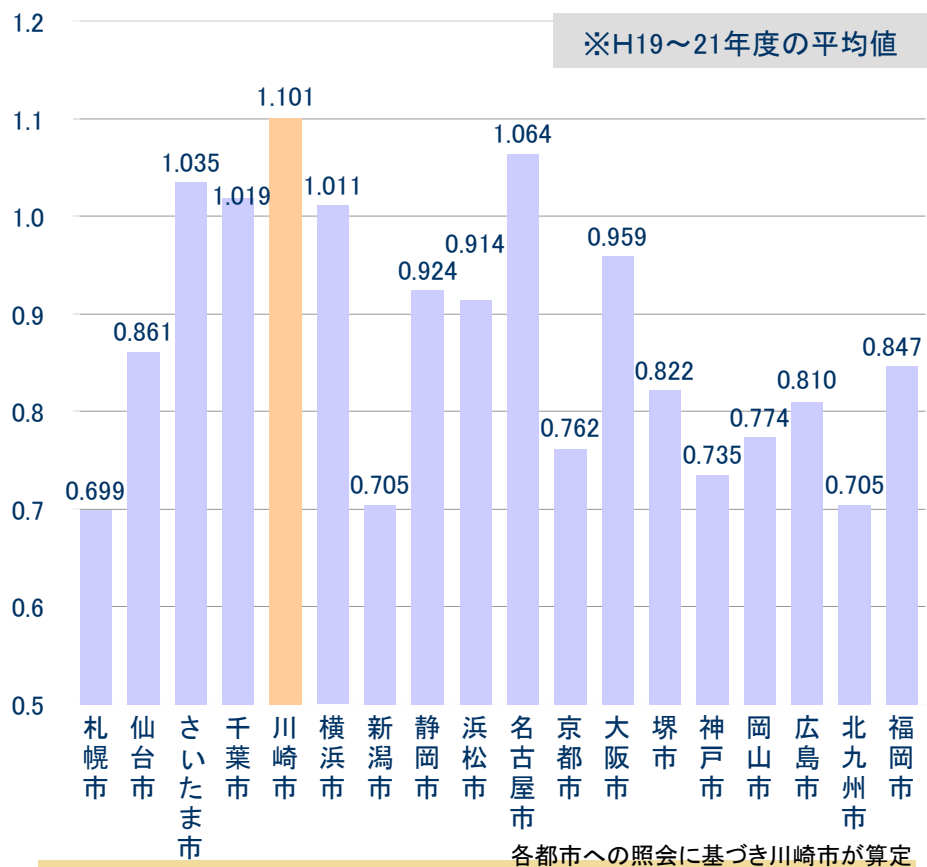
他政令指定都市との財政状況比較

高い自主財源比率 (平成20年度普通会計決算見込)



自主財源比率 65.6%

財政力指数の状況 (川崎市は普通交付税不交付団体)

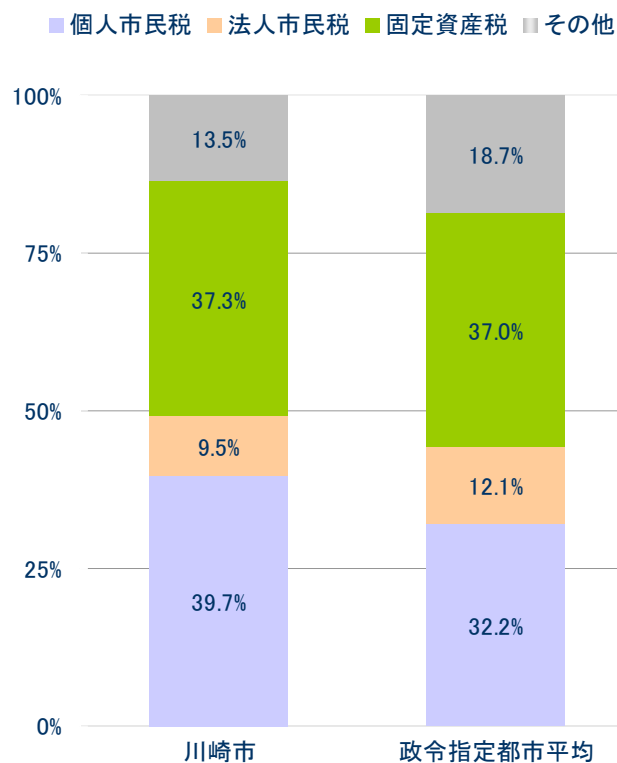


H21年度財政力指数 1.101



税収構造の分析

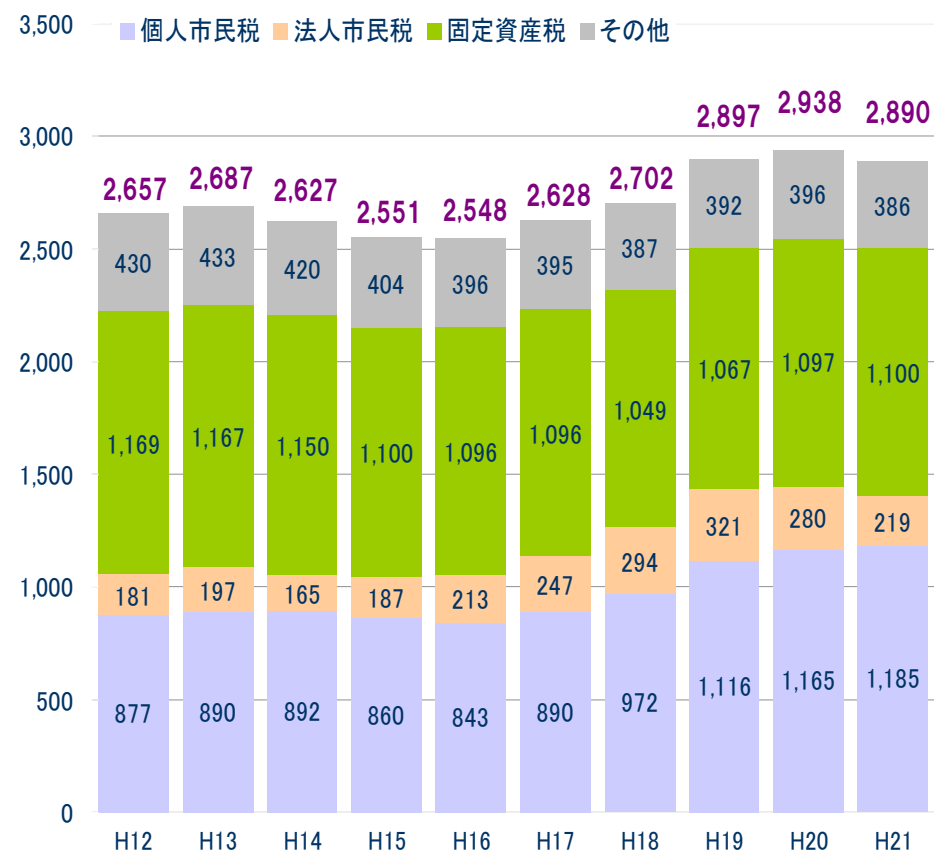
平成20年度決算見込に基づく 政令指定都市比較



個人市民税の構成比が高い

税収構造の推移

(億円) (堅調に推移)

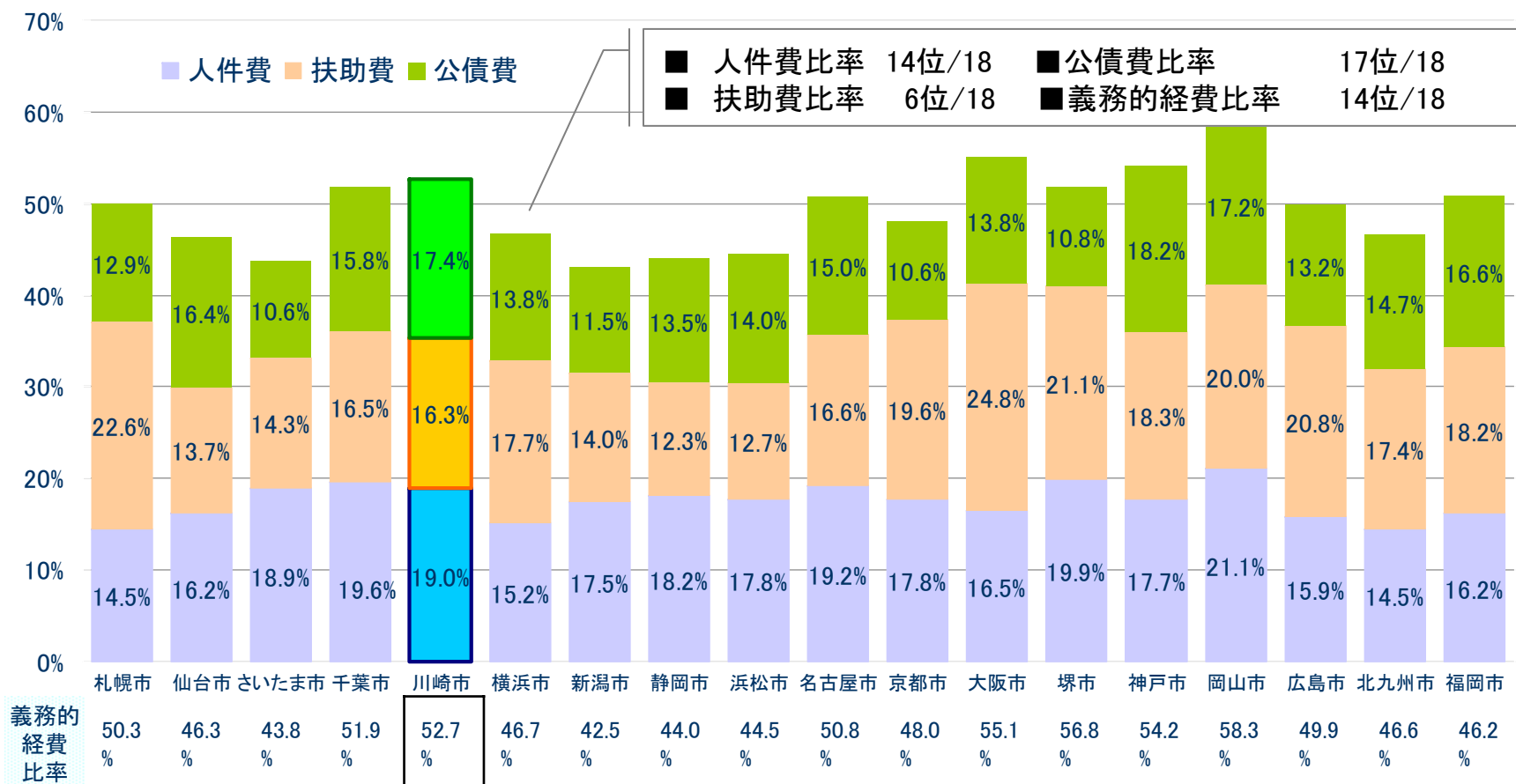


【H21は当初予算】



歳出構造の分析(普通会計)

歳出に占める義務的経費比率の政令指定都市比較 (H20年度決算見込)



他都市に比べて高い人件費比率がコスト構造の最大の問題



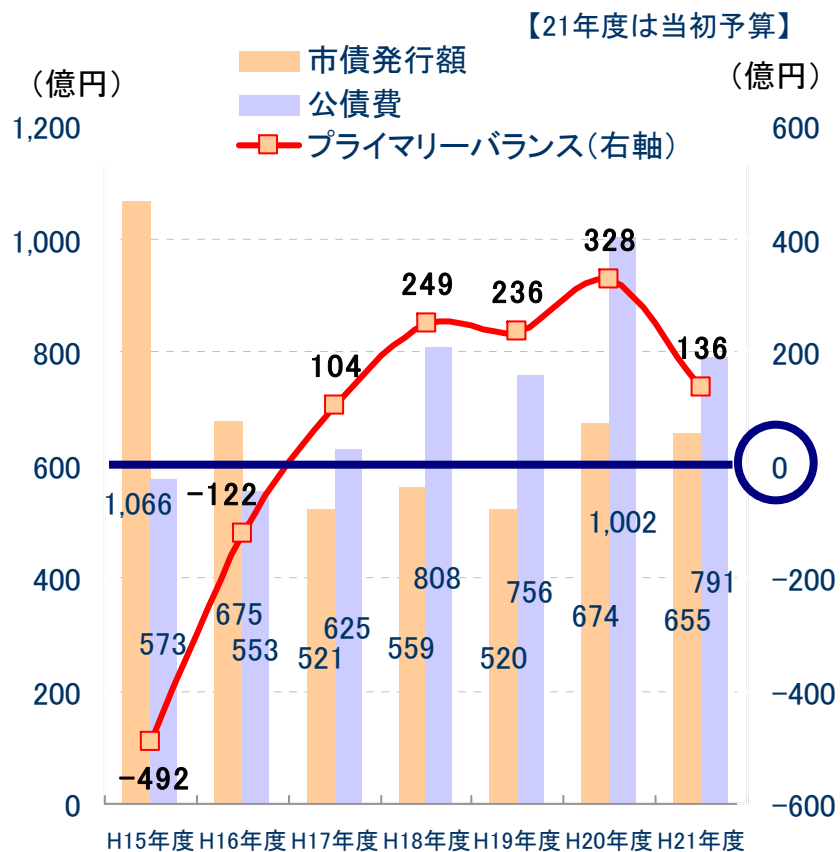
地方財政健全化法4指標、プライマリーバランス

地方財政健全化法4指標

地方財政健全化法4指標	川崎市 H20年度決算	【参考】 早期健全化基準
実質赤字比率	— (赤字となっていない)	11.25%
連結実質赤字比率	— (赤字となっていない)	16.25%
実質公債費比率	15.6%	25.0%
将来負担比率	133.9%	400.0%

健全化法4指標については、いずれも早期健全化団体となる基準をクリア

一般会計基礎的財政収支

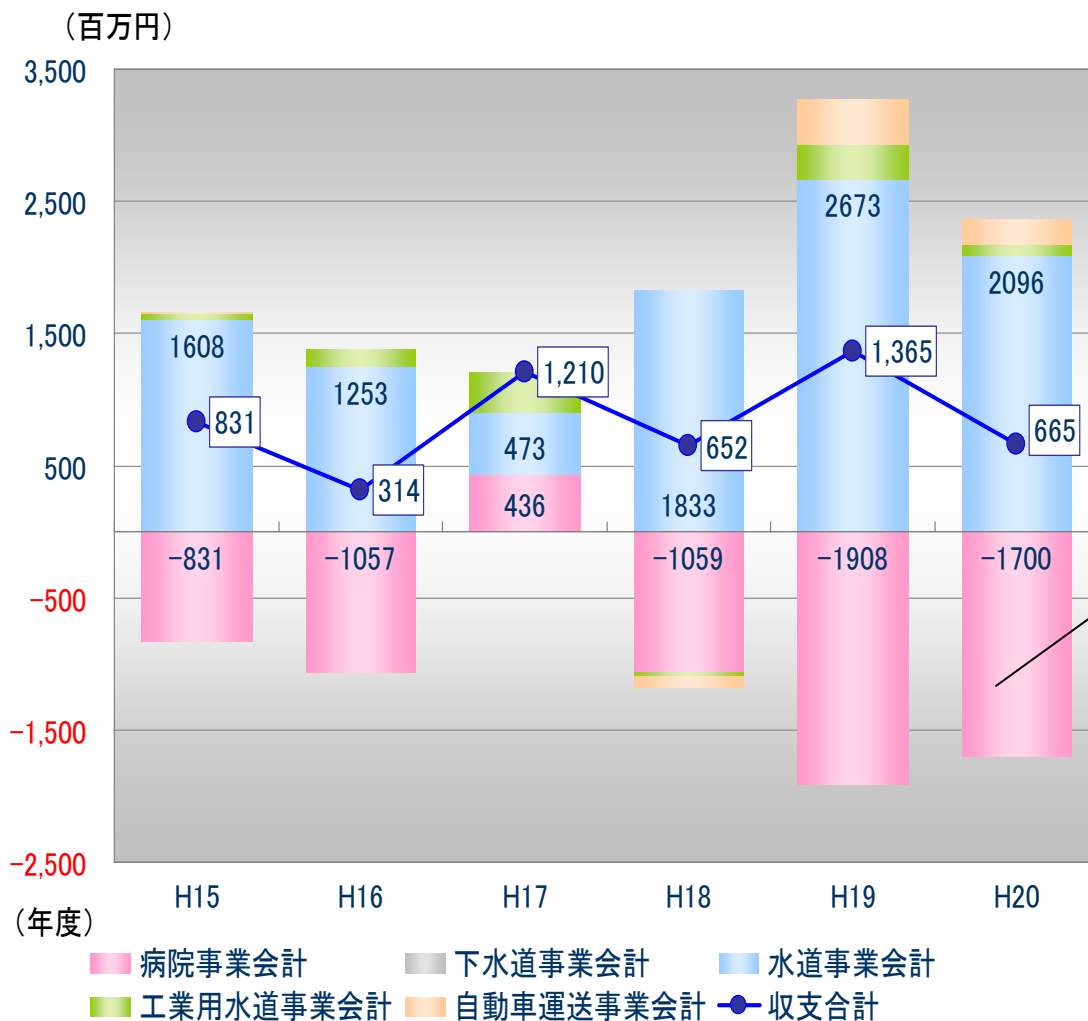


プライマリーバランスでは平成17年度以降プラスで推移



公営企業会計の状況

各公営企業会計別当年度純利益(損失)の推移



各会計の経営健全化計画

・病院事業経営健全化計画

3か所の市立病院ごとに経常黒字を達成させる目標を設定

・水道工業用水道事業再構築計画

・下水道事業中期経営計画

水道事業と下水道事業の平成22年度統合に向けて具体的な検討を進めている

・バス事業ステージアッププラン

各計画ともサービスの向上と一般会計負担の縮減や組織再編などコスト削減の経営健全化に取り組んでいる。

➤ 病院事業会計の主な損失要因

平成18年2月開設の市立多摩病院の建物や医療機器の減価償却費負担が損失原因となっている



川崎市の連結バランスシート(平成19年度末時点)

連携協力団体との連結バランスシート(試案)

(単位: 億円、%)

区分		18年度	19年度	増減額	増減率	区分		18年度	19年度	増減額	増減率
資産	1.有形固定資産	32,035	32,155	120	0.4%	負債	1.固定負債	15,421	14,909	△ 512	△ 3.3%
	(うち普通会計)	19,460	19,624	164	0.8%		地方債	13,399	13,001	△ 398	△ 3.0%
	2.投資等	1,702	1,757	55	3.2%		引当金ほか	2,022	1,908	△ 114	△ 5.6%
	投資及び出資金	501	522	21	4.2%		2.流動負債	1,625	1,825	200	12.3%
	貸付金	350	399	49	14.0%		(うち地方債 翌年度償還予定額)	1,168	1,346	178	15.2%
	基金ほか	851	836	△ 15	△ 1.8%	負債合計	17,046	16,734	△ 312	△ 1.8%	
	3.流動資産	1,562	1,518	△ 44	△ 2.8%	資産・ 負債差額	1.国庫支出金	4,855	4,920	65	1.3%
	現金・預金	506	406	△ 100	△ 19.8%		2.県支出金	249	243	△ 6	△ 2.4%
	未収金ほか	1,056	1,112	56	5.3%		3.他団体及び民間出資分	72	71	△ 1	△ 1.4%
	4.繰延勘定	1	5	4	400.0%		4.一般財源その他	13,078	13,461	383	2.9%
資産合計	35,300	35,431	131	0.4%	資産・負債差額合計	18,254	18,696	442	2.4%		
					負債・正味資産合計	35,300	35,431	131	0.4%		

※ 普通会計+特別会計(16)+公営企業会計(6)の全市バランスシートに、一般事務組合、地方公社及び第3セクターのバランスシートを連結



3 行財政改革の取組

- (1) 行財政改革の取組
- (2) 財政フレーム
- (3) 出資法人の状況
- (4) 川崎市の土地対策



行財政改革の取組

改革の基本目標:「元気都市かわさき」を実現する都市経営基盤の確立

行財政改革プラン

第1次プラン(平成14~16年度)
第2次プラン(平成17~19年度)

【主な取組み】

- 職員数の削減(2,178人)
- 人事給与制度改革
- 市有財産の有効活用
- PFIなど新たな事業手法の導入 等



はるひの小中学校新築(PFI事業手法導入)

新行財政改革プラン

(平成20~22年度)

【主な取組み】

- 補助助成金の見直し
- 債権確保策の強化
- 3年間で1,000人の職員削減
- 区役所機能の強化
- 効率的な整備・運営手法の導入 等



バス車体への広告掲示(ラッピングバス)

平成21年度予算では、目標を59億円上回る629億円の改革効果



財政フレーム

【財政収支の中期見通し】 新行財政改革プランに基づく財政フレーム(平成20年3月策定)

一般財源ベース

(単位:億円)

項目 / 年度	H21見込	H21予算	H22見込	H23見込	H24見込
歳入合計 A	3,925	3,782	3,776	3,681	3,640
市税	2,924	2,890	2,976	3,004	3,048
地方譲与税	34	33	34	34	34
利子割交付金～ ※	231	203	222	230	230
地方交付税	3	2	3	3	3
市債	102	167	87	72	57
その他	631	487	454	338	268
歳出合計 B	3,964	3,782	3,825	3,733	3,677
人件費	930	938	899	877	857
扶助費	388	397	399	403	410
公債費	763	761	711	751	707
投資的経費	450	400	391	267	271
その他経費	1,433	1,286	1,425	1,435	1,432
減債基金からの借入れ	0	0	0	0	0
施策調整・事業見直し C	-39	-	-49	-52	-37

※A-Bの収支不足はCで対応

※県税の一部が交付されるもので、利子割、配当割、株式譲渡所得割、地方消費税、ゴルフ場利用税、自動車取得税、経由取引税の7種類の交付金の総額



出資法人の状況

<p>住宅供給公社 土地開発公社</p>	<ul style="list-style-type: none">□ 平成20年度の収支は2公社ともに黒字□ 土地開発公社では水江町公共土地の処理に伴い経営健全化が推進□ 住宅供給公社では嘱託職員の採用により人件費を削減□ 執行体制の効率化に向け、2公社の役員の一部兼務化を当初計画より1年前倒しし平成21年度に理事2名と監事1名を兼務化
<p>公営法人（財団法人） 市出資比率50%以上の 財団法人17</p>	<ul style="list-style-type: none">□ 平成20年度の収支は13法人が黒字、4法人が均衡□ 平成22年度末を目途にリサイクル環境公社を民営化又は廃止□ 平成21年1月にかながわ廃棄物処理事業団は経営改善計画を策定□ 平成20年12月の公益法人制度改革関連3法の施行に伴い、今後の新法人への移行に向け、各法人が目指す方向性について検討中
<p>公営法人（株式会社） 4法人</p>	<ul style="list-style-type: none">□ 平成20年度の収支は4法人すべてが黒字□ 新行財政改革プランでは事業の質などの活用領域を考慮し、4法人ともに一層の経営改善を図るべき法人として位置づけ。同時に本市の関与の低減も目指す。



川崎市の土地対策

土地対策の方向性

→資産の有効活用を図った
低未利用地の解消を推進

□土地保有3制度全てにおいて推進

- ・土地開発公社
- ・公共用地先行取得特別会計
- ・土地開発基金

□近年の主な対応

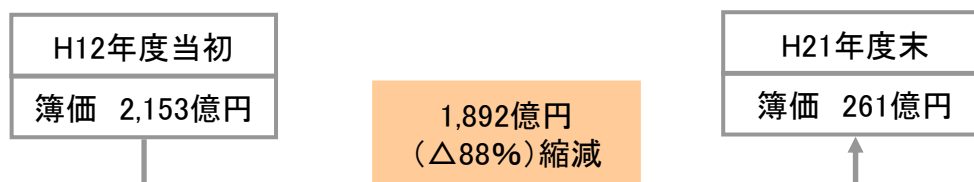
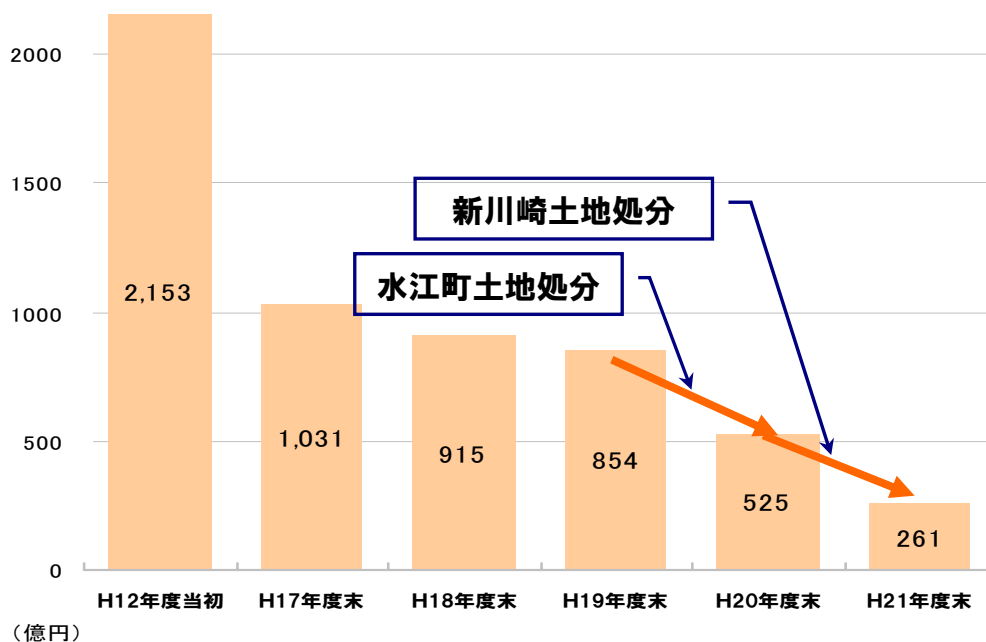
水江町(H20)・・・土地開発公社分
市が土地を買戻し、民間企業に
定時借地により貸付

新川崎(H21)・・・公共用地会計分
商業、大規模集合住宅等の開発に
併せ、都市拠点整備として公園・
道路の整備、市有地分譲を実施

□川崎の低未利用地は大幅に縮減
簿価では平成21年度一般会計予算
の4.5%に縮減

土地対策推進の状況

第1次～第3次総合的土地対策計画・土地開発公社経営健全化計画
2つの計画を柱として平成12年度から着実に実施





4 川崎市債の管理

- (1) 平成21年度川崎市債発行計画
- (2) 公債費等に関する将来推計
- (3) 市債に関する取組
- (4) 川崎市ホームページIRコーナー



平成21年度川崎市債発行計画

- 全会計合計額は1,842億円
うち、民間資金合計額は1,645億円(全体の89%)
- 市場公募債の発行総額は1,200億円(全体の65%)
うち、川崎市個別発行分は900億円(全体の49%)
- 銀行等引受債の発行総額は445億円(全体の24%)

(単位:億円)

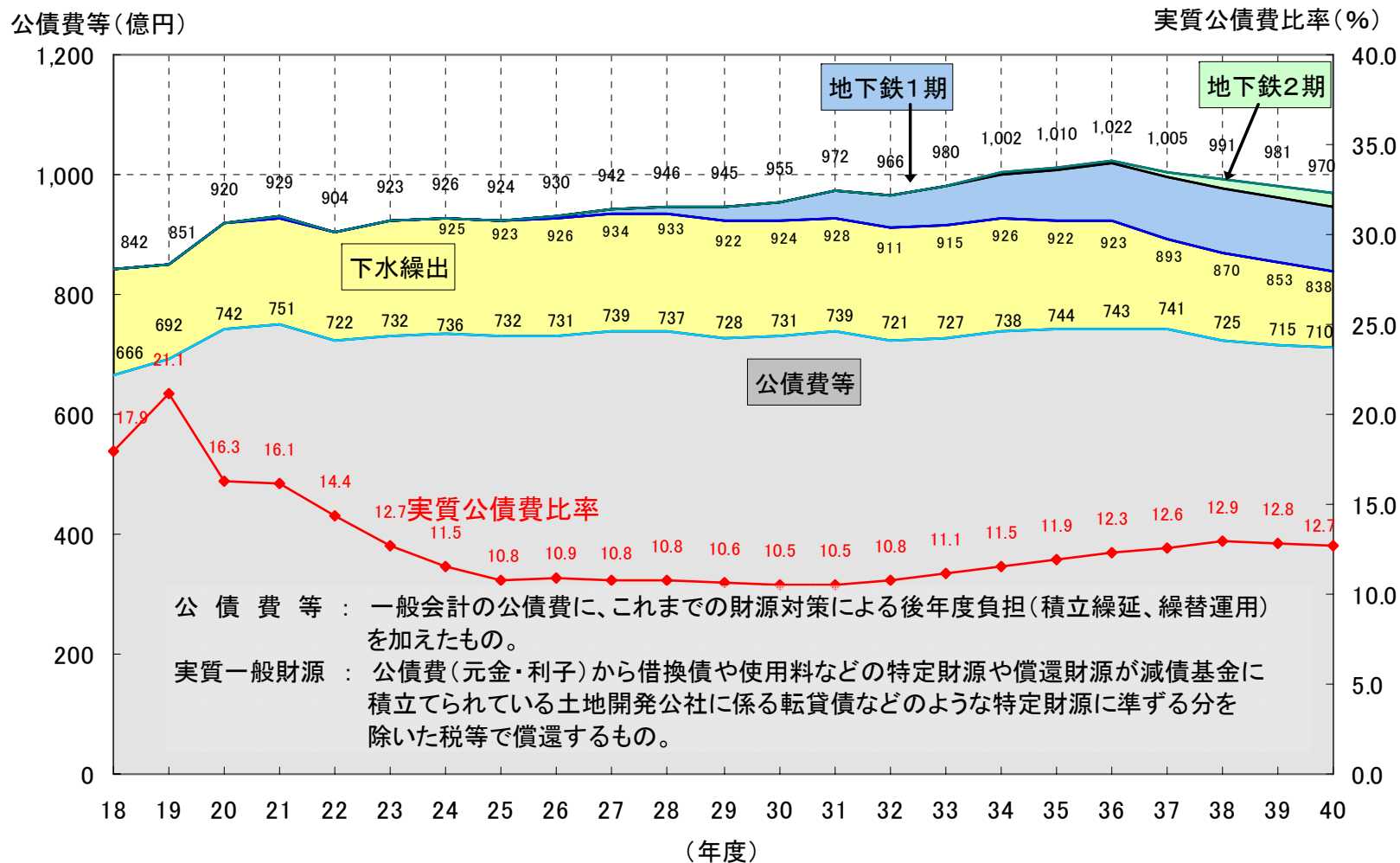
区分	発行年限	発行総額 【億円】	21年										22年			
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
市場公募債	川崎市個別発行	全国型市場公募地方債	5年			100			150				100			
			10年		150						100					
			20年	年度スポット発行 (7月に100億円を発行済み)												
			20年	上半期度スポット発行 (5月に100億円を発行済み)												
			20年又は30年											下半期度スポット発行 (主幹事選定済み)		
	共同発行	10年	300	50	50			50				50		50	50	



公債費等に関する将来推計

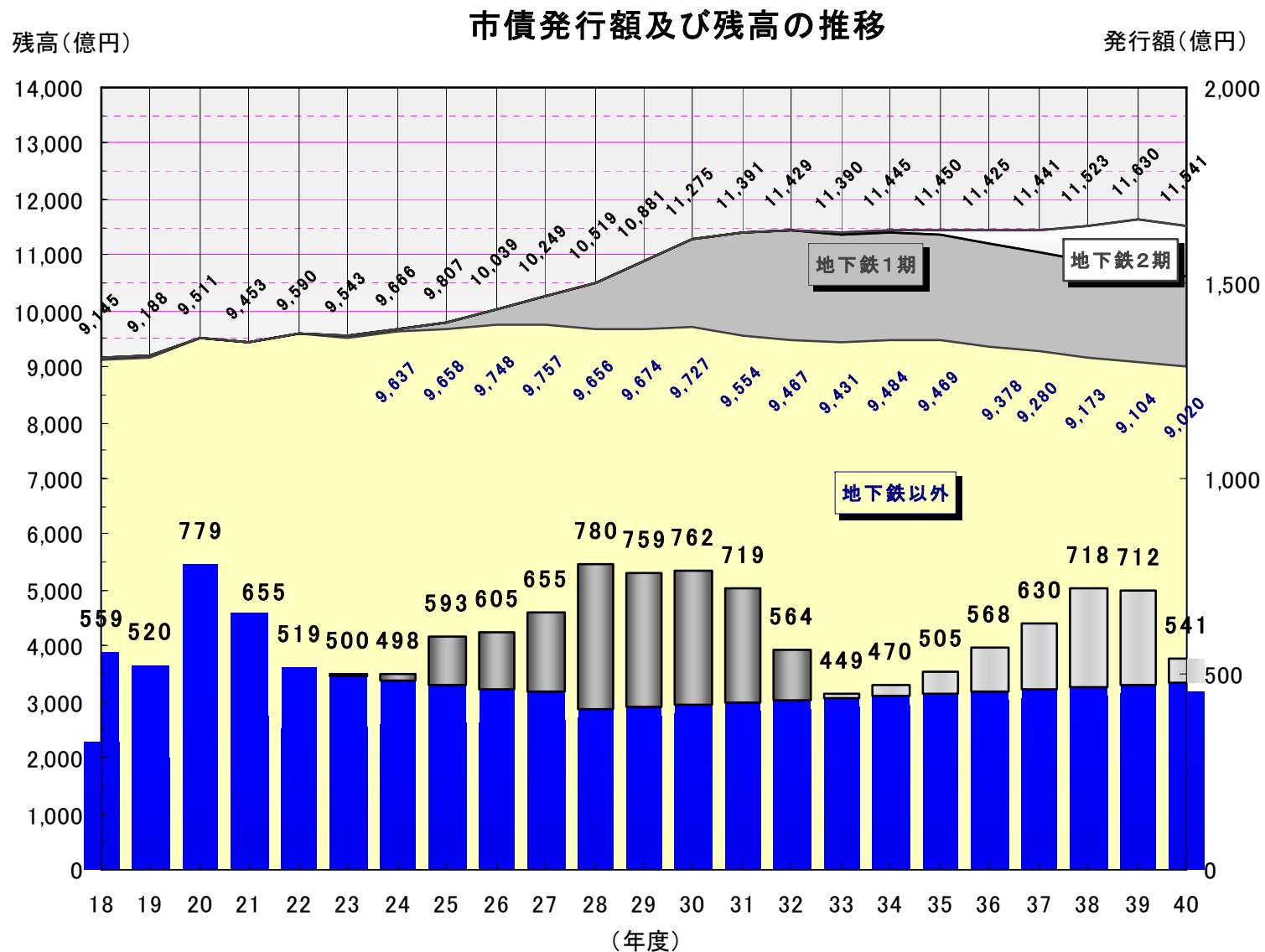
公債費等の推移(実質一般財源ベース)

平成21年度当初予算ベース





市債発行額・残高に関する将来推計





市債に関する取組

市場との対話の重視

起債アドバイザー制度 (H18年度創設)

- 目的:
市場関係者及び有識者から、川崎市が起債運営の実務面に関し、直接かつ継続的に助言や意見を聞く。
- メンバー:
川崎市の主要な引き受け金融機関(地域金融機関・証券会社等)及び有識者を中心に構成
- 市場関係者の参加メンバーは、市債の引き受けに関し、特別な責任及び資格を伴い、起債運営に協力する。

投資家懇談会 (H18年度創設)

- 目的:
市債を保有・運用する機関投資家及び有識者から、川崎市が直接かつ継続的に意見を聞く。
- メンバー:
国内の主要な投資家(生保、損保、投資顧問、共済組合など)及び有識者を中心に構成

これまでの実績

- 14回開催済み (年4回)
- 起債評価や市場の課題について幅広く意見交換を実施
- 本市の起債戦略に大きく寄与

議事録URL:

<http://www.city.kawasaki.jp/23/23sikin/home/ir/committee.htm>

- 7回開催済み (年2回)
- 本市の起債運営について投資家との率直な意見交換を実施
- 本市の円滑な起債運営に大きく寄与

議事録URL:

<http://www.city.kawasaki.jp/23/23sikin/home/ir/talkfest.htm>



川崎市ホームページ

川崎市トップページ『市民の方へ』
URL: <http://www.city.kawasaki.jp>

市債・IR・ペイオフ

IRサイト

暮らしのインデックス

住所の届出・戸籍・年金・税金・相談
住所の届出・戸籍・行政サービスコーナー・印鑑登録・住基ネット・個人認証 | 国民健康保険・年金 | 税金 | 相談窓口 | 消費生活

医療・保健・福祉・子育て
救急医療 | 医療 | 市立病院 | 健康 | 生活衛生 | 赤ちゃん・子ども | 保健福祉センター(保健所) | 高齢者・介護保険 | 福祉 | 障害のある方 | 葬祭場 | 勤労者福祉

まちづくり・道路・港湾
まちづくり | 建設 | 住宅 | 自転車対策 | 道路 | 河川 | 交通 | 港湾 | 地域の安全

文化・教育・青少年・スポーツ・施設
芸術・文化・生涯学習情報 | 教育(学校) | 図書館・市民館・博物館 | 青少年 | スポーツ | 施設

市政・行政情報
市のくみ | 財政・税制・契約(入札) | **市債・IR・ペイオフ** | 選挙 | 分権・改革 | 選挙 | 監査・人事委員会・農業委員会 | 市民オンブズマン・人権オンブズマン | 広報 | 情報化政策 | 科学技術

防災・危機管理
防災 | 危機管理

環境情報・みどり公園・ごみ・水道・公営
地球環境 | 環境・公園 | 環境アセス | ごみ・リサイクル | アスベスト対策 | 公害 | 水道・下水道 | 農業 | 犬・猫・カラスなど

平和・人権・市民参加・交流
平和 | 人権 | 市民参加(ボランティア) | 外国人の方へ(外国人のみなさんのかたへ) | 姉妹・友好都市

川崎市

市民の方へ | 事業者の方へ | ようこそ川崎へ | 組織別

暮らしのインデックス > 市政・行政情報 > 市債・IR・ペイオフ

市政・行政情報

市債・IR・ペイオフ

- 生活が이드(市民便利帳)
- 公募公債・窓口
- 関連情報
 - 川崎市投資家情報(IR)
 - 川崎市債の広場
 - 第19回川崎市公募公債募集終了のお知らせを掲載しました。
 - 川崎市のペイオフ対策
 - 川崎市のペイオフ対応方を掲載します。

『川崎市投資家情報』
をクリック

川崎市 INVESTOR RELATIONS
投資家情報

HOME > 暮らしのインデックス > 市政・行政情報 > 市債・IR・ペイオフ > 投資家情報

投資家情報

川崎市公募公債最新情報 市債発行計画

年限	表面利率	発行価格	条件決定日	発行日	窓口販売期間
5年債	0.72%	99円99銭	H21.9.4	H21.9.30	H21.9.7~24
10年債	1.57%	99円93銭	H21.5.13	H21.5.28	H21.5.14~22
20年債	2.08%	99円96銭	H21.7.8	H21.7.17	-
30年債	2.51%	99円97銭	H20.11.14	H20.11.26	-

次の5年債は平成22年1月に発行予定です。

新着情報 お知らせ一覧 IRニュース一覧

H21年9月4日 [川崎市IRニュース\(第41号\)を作成しました。\(PDF: 40KB\)](#)

H21年9月4日 [第23回川崎市5年公募公債の利率等が決まりましたのでお知らせします。](#)

IR専用ページ:

<http://www.city.kawasaki.jp/23/23sikin/home/ir/ir.htm>

【お問い合わせ先】

川崎市財政局財政部資金課

TEL : 044-200-2182・2183

E-mail : 23sikin@city.kawasaki.jp

『暮らしのインデックス』の
『市債・IR・ペイオフ』をクリック